

進化する毎日。京葉線
JR 東日本と千葉工業大学は京葉線の沿線価値向上に取り組みます

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社（以下、「JR 東日本千葉支社」）は、京葉線の沿線価値向上に取り組む「京葉ベイサイドラインプロジェクト」を進めております。このたび、学校法人千葉工業大学（以下、「千葉工業大学」）と協働して、さらにその取り組みを推進することといたしました。JR 東日本千葉支社と千葉工業大学により、今後も進化する京葉線にご期待ください。

1 目的

JR 東日本千葉支社と千葉工業大学の人的・物的資源を有効活用し京葉ベイサイドラインプロジェクトの運営について連携・協力することで、京葉線沿線及び近隣地域の活性化に寄与すること、並びに地域活性化に寄与しうる人材育成に資することを目的としています。

2 今後の取り組み

JR 東日本千葉支社と千葉工業大学は覚書を締結し、京葉ベイサイドラインプロジェクトの更なる推進に向けて、その協力体制を強化します。今後も引き続き、京葉線の沿線や近隣地域の魅力発信、沿線価値の向上に向けて様々な取り組みを行ってまいります。

3 これまでの連携内容例
(1) 音を通じた沿線の魅力づくり

千葉工業大学吹奏楽部「NOISE」の演奏により、沿線価値向上に向けたイベントを盛り上げてきました。

(2) デザインを通じた駅の魅力づくり

千葉工業大学創造工学部デザイン科学科の授業の中で、学生から地域の特色を活かした魅力ある駅づくりについて提案をうけ、実現に向けた検討を行っています。

《海浜幕張駅でのフラッシュモブ》



《イオンモール幕張新都心店でのイベント》



《新習志野駅案内サインゲート設置》

